

平成30年度「中学生の税についての作文」 入選者のご紹介

問い合わせ 税務課 市民税係
☎72-2101(内線172)



茅野市と諏訪税務署・長野県南信県税事務所・長野県租税教育推進協議会・関東信越税理士会長野県支部・諏訪納税貯蓄組合連合会の6団体では、毎年共同で市内の中学校から税についての作文を募集しています。将来を担う中学生の皆さんが、税に関することをテーマとして作文を書くことを通じて、税について関心を持っていただき、また、税について正しい理解を深めていただくことを目的としているものです。

本年、作文の応募は市内3校、総数232点でした。優秀な作品を寄せられた9名の中学生の皆さんをご紹介します。

長野県南信県税事務所諏訪事務所長賞



永明中学校 3年1部
坂田 遼一郎さん
さかた りょういちろう

身の周りの税金、視野を広げた税金

「消費税が8パーから10パーに変更される件について…。」

テレビから流れてくるニュースの声に、僕は文句をつけた。

「消費税が上がったら買う物が全部高くなるじゃないか。」

100円のお菓子を買おうとすると、上乗せの10円がついてくる。このお菓子を10個買ってしまったら、消費税はこのお菓子1個分になる。

それでは大損ではないか。

ふと、教科書の裏表紙を見ると、『これからの日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によって無償で支給されています。』とある。公立中学に通う生徒の場合、一人あたり102万円の税金を使っているらしい。普段学校に通っていると、それほどお金を使っているように感じないが、これほど膨大な額の税金にお世話になっていることに驚いた。

警察や消防も税金によって賄われていることを知った。その中でも、ゴミの処理は税金によって市が行っている。もし、税の制度がなければ、ゴミが家の中であふれ返り、生ゴミなどを各家庭が家の外で放置してしまったら、外に出るだけで異臭がしてたまらない。

僕が日頃からお世話になっている学校やゴミの処理に税金が使われていると知った。

また、空を見上げるとたまにキラキラ光る人工衛星を見つける事がある。僕は宇宙に興味をもっている中で、宇宙開発関連には、毎年3000億の費用が充てられている事を知った。人工衛星ひまわりは、天気予報に使われる人工衛星だ。ひまわりのお陰で、大雨などの情報を一速く察知することができ、警報などを出すことができ、大災害を未然に防ぐ事などに役立っている。人工衛星みちびきは日本を中心に位置情報を正確に提供している。携帯電話やカーナビなどが便利に使えるのは、この人工衛星のお陰だ。このみちびき、さらに政府機関から、地震、津波などの災害情報や、テロなどの危機管理情報を送信するサービスも担っている。

このような人工衛星のお陰で、僕達の生活は快適で安全なものになっている。

僕はたった10パーの消費税にケチをつけてみたものの、身近な所では学校で、地域に枠を広げるとゴミの処理などに、もつと、地球を飛び越えると人工衛星やロケットなどにも税金が使われていることがわかった。いつも通う学校から地球を飛び出た宇宙まで、僕たちの生活を税金が支えてくれている。

『この教科書は、これからの日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によって無償で支給されています。大切に使いましょう。』

僕はこの言葉を胸に、税金に感謝しながらこれから一生懸命勉強していきたい。そしてこの国が素晴らしい発展を続けられるように、一人の国民として社会に貢献していきたい。

諏訪納税貯蓄組合連合会長賞



税金のこれから

永明中学校 3年1部
北原 きたはら 百桃 もも さん



税金は必要なことに

長峰中学校 3年1組
小出 こいで 歩佑果 あゆか さん



税があるからこそその今

東部中学校 3年3部
新井 あらい 世那 せな さん



税金の大切さ

永明中学校 3年1部
永田 ながた 七実 ななみ さん



安心の暮らしの
ための税金

永明中学校 3年4部
小平 こたいら 菜々子 ななこ さん



税金は誰かのため？
自分のため？

長峰中学校 3年3組
古河 ふるかわ はづき さん

茅野市長賞



税金と災害の復興への
つながりって？

東部中学校 3年2部
吉澤 よしざわ あかり さん



税のある現在

東部中学校 3年4部
小飼 こがい 沙羅 さら さん